

令和4年度しまね社会貢献基金団体活動支援事業（提案型事業）事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
事業名	小冊子「愛のバスものがたり」制作と全国バスマップサミット in 松江の開催
事業費(うち支援額)	900,000 円(474,500 円)



■事業目的

- ・全国バスマップサミットin松江を開催し、松江でのバスマップ（交通まちづくり）の取り組みを、広く全国の方々にアピール
- ・小冊子「愛のバスものがたり」を制作発行し、愛と感動のバスのものがたりを多くの人と共有する
- ・漫才師「よしこじゅんじ」の今後の大ブレイク、全国展開に向けての大きなターニングポイントにする
- ・この取り組みをきっかけに、コロナで乗客の落ち込んだ路線バス事業者を応援し、乗客復活の足掛かりにする

■事業内容

●愛のバスものがたりの制作発行

全国バスマップサミットin松江開催にあわせて、小冊子「愛のバスものがたり」を制作発行します。

夫婦漫才で名の知れる「よしこじゅんじ」の角純二氏執筆「愛のバスものがたり」をテーマとした小文22編の物語と挿絵によって構成します。A6判フルカラー50ページ。制作部数2000冊定価200円として、有償販売部数を500冊、1500冊は下記バスマップサミットをはじめとして様々な機会に無料で配布。

●第19回全国バスマップサミットin松江の開催

全国バスマップサミットin松江を、本年の8月27日、28日の2日間にわたって島根県民会館にて開催。初日は展示のみ、2日目が本番のサミットとなり、その最初には、夫婦漫才のよしこじゅんじ、角純二氏が登場し、バスマップをネタに漫才をしていただいた。そののち、全体会とともに、バスマップに関わる様々なテーマごと、分科会形式で話し合いを行った。

■事業成果と今後の展望

バスマップサミットは、全国から約100名の方にご参加いただき、大成功に終えることができた。参加された方の多くに満足していただけただようである。制作した愛のバスものがたりも好評で、角純二氏も、様々な場面でこの冊子をPRしていきたいと言われている。今回のサミットを経て、改めて、松江でのバスブック活動、ネットでの情報発信事業を継続していきたいと考えている。漫才師のよしこじゅんじも、活動の場がさらに広がっているようであり、何よりである。今後開催される全国各地のバスマップサミットにも登壇してもらいたい、という話も出ている。